

全員が元気に登校し、一人一人のよさが輝く学校をめざして



みのり

学校だより 第12号

令和5年3月24日(金)

東根市立小田島小学校

文責 校長 吉田紀子

1年間ありがとうございました。

今年は、3月に入り暖かい日が続き、春の足音が近づくのが早かったように感じます。

17日(金)には修了式を行い全員に修了証を渡しました。1年間の子どもの成長は目を見張るものがあります。体もぐんと大きくなり、学習面で様々なことができるようになりました。人とのかかわりの中で心も成長しています。

18日(土)は第76回卒業証書授与式でした。卒業生26名、堂々と証書を受け取り、未来の自分について表明する姿、自分の思いを込めて歌や呼びかけを披露する姿に胸が熱くなりました。この3年間はマスクをつけての毎日でしたが、この日は卒業生と職員はマスクを外し、互いの表情を確かめ合いながら、門出を祝うことができました。

この1年間、保護者の皆様、地域の方々の温かいご支援のおかげで、子どもたちは、安全に楽しい学校生活を送ることができました。また、ウィズコロナにおける学校運営に、様々なご理解とご協力をいただきました。小田島地区の子どもたちの成長を支えてくださったすべての皆様に心より感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

『3学期がんばったこと・4月からの決意』 5年 保科 至

僕が3学期がんばったことは2つあります。

1つ目は、タブレットのパワーポイントを使った学習です。調べて得た情報をまとめ、聞き手がひきつけられるような作品にするために工夫しました。発表の時は、相手に分かりやすくしっかり伝えることができるように、声の大きさなどに気を付けて発表することができました。

2つ目は、6年生への感謝の会です。ゲーム系のリーダーとして、6年生にアンケートを取って集計をしたり、クイズ作成をしたりしました。クイズ作成では、1～6年生が楽しめるように工夫を考えました。練習しているときにみんなでもめてしまうこともあったけれど、本番当日では、力を合わせて発表することができて、本当にうれしかったです。6年生にしっかりと感謝の気持ちを伝えることができてよかったです。

いよいよ最高学年です。6年生になってがんばりたいことは、学校のリーダーとして1～5年生を引っ張っていくことです。みのり班活動や運動会、委員会など、様々な行事で6年生が中心となります。学校のリーダーとしての意識を持ち、最後の学校生活を送っていきたいです。

